

# パー・オブティック・プラス

マーク・ストライビングス著

目隠しでのマインドリーディング!

## PAR-OPTIC

## PLUS

BY MARK STRIVINGS



---

ラリー・ベッカー  
&  
ドック・ヒルフォード  
追加アイディア掲載

<日本語版>

# PAR-OPTIC PLUS

BY MARK STRIVINGS



**These instructions copyright@1994 Mark D. Strivings.**

著作権 1994年 マーク D. ストライビングス

**All rights reserved.**

**No portion of these instructions or this method of "Par-Optic Vision" or of "The Demon-Yogi-Goblin Book Test" may be reproduced in any form without written permission of Mark D. Strivings.  
Printed in the United States of America.**

すべての権利は保護されています。  
著者による書面による許可なしに複製を禁止します。

この日本語版は、マーク・ストライビングスより  
日本語版としての権利を購入して  
(有)フェザータッチ MAGIC にて発行するものです。(2021/3/16)

日本語版 Copyright @ 2021 (有)フェザータッチ MAGIC

# パー・オブティク・プラス

マーク・ストライビングス著

この度は、「パー・オブティク・プラス」をご購入いただき、ありがとうございます。

この商品は今世紀のマジックとメンタリズムの偉大な人物の一人であるテオ・アンネマンの著作から更新されたアイテムの第3弾です。このアップデートは、90年代以降の時代に合わせた新しい素材、方法、演出で構成されています。

これらのエフェクトはすべて、その実用性と効果の強さにおいて注目すべきものです。

また、すべてのリリースにおいて、オリジナルからの変更があります。これらのリリースがあなたの好みに合うことを期待しています。

もし、ご質問やご意見、あるいはプロのメンタリストのための教材カタログをご希望の方は、お気軽にご連絡ください。

markyapril@aol.com

この説明書には、アンネマンのオリジナルの取り扱い方法と説明が含まれています。

今、あなたが手にしているイフェクトは、メンタリストの主流である古典的な「パー・オブティク・ビジョン」です。

この効果は、何十年もの間、メンタリストのプログラムの柱となってきました。

ここでの違いは、はるかに改善された巧妙な方法です。

オリジナルでは、デッキを見せないか、シャッフルしないか、どちらかの方法をとっていました。今、あなたが手にしているものは、その両方の欠点を解決します。デッキを見せたり、シャッフルしたりすることができます。それでも、観客が選んだ心の中を読み取るマインドリーディングができます。

このイフェクトには、必要なものがすべて揃っています（ギミックデッキが付属）。

道具はデッキ一つで小さい物ですが、大勢の観客に見せることができます。それは、あなたが観客の心を読んでいるように見え、純粹でシンプル。これは非常に強力です。

また、「The Demon-Yogi-Goblin Book Test : デモン・ヨギ・ゴブリン・ブックテスト」も含まれています（それがパッケージのタイトルにある「プラス」の意味です）。

このデッキのユニークな特性を使って、ちょっとした奇跡を簡単に演じることができます。お楽しみください。

# PAR-OPTIC PLUS

The Jinx」の1935年夏の号で、テオ・アンネマンは、構成と方法と効果のすべてが一つになった絶対的な傑作である効果を紹介しました。これは、メンタリストが演じられる最も実用的なパフォーマンスの1つです。

しかし、「パー・オブティック・プラス」の魅力に迫る前に、「The Jinx」誌に掲載された以下のオリジナルの記事をご紹介します。観客に与える効果を想像してみてください。

## パー・オブティック・ビジョン (超視覚ビジョン)

—テオ・アンネマン

いつでもプログラムに取り入れることができる非常に珍しいテストです。

あるバージョンでは準備を必要とせず、別のバージョンでは少しかだけ準備を要するものです。それは、次のようなものです。

どのような規模の観客に対しても行うことができ、また、一人に対して行っても同じように効果的です。プロのパフォーマーは、このような効果がいかに稀であり、見つけるのが難しいかをよく知っています。

最初のバージョンは、借りてきたカードを使って即席で行えます。演者は、これから行うことを、カードに印を付けたものやスライハンド（テクニク）ものとは違うと述べます。どのように感じるかは観客に委ねられていますが、この効果は、非常にクリーンで全くトリックを感じさせないので、最初にこの点を述べておくことでそれが強調されて後々まで記憶に残ります。

一人の人物（常に男性）が選ばれます。で、カードをシャッフルしてから、観客にその中から3枚を選び出してもらいポケットに入れてもらいます。観客には、この時カードを見ないように注意されます。⇒この演技は観客の心を読むマインドリーディングではなく、超視覚のテストだからです。

演者は、観客に目隠しをしてもらい、10m程度離れた場所に連れて行ってもらいます。演技が始まったらその距離で観客に背中を向けているようにします。

観客に指示します。「ポケットに手を入れて、カードを1枚取り出してください」と演者は言います。観客はそれを行います。⇒**演者は、そのカードの名前を言い当てます！**

「それを捨てて、別のカードを取り出してください」と、ビジョナー（超視覚者）が言います。観客がそうします。⇒**再び演者は、そのカードの名前を言い当てます！**

「残りのカードは1枚だけです。そうですね？」観客は、これを認めます。

「取り出してはいけません」と超視覚者が注意します。そして、ゆっくりと、しかし確実に、この現代ミステリーの巨匠は、観客のポケットに入っているカードの色、種類（マーク）、価値（数

字)を言い当ててしまいます！

遙か昔に遡り、最古のマジック書の一つに、今まで一度も議論されたことのない原則が書かれています。

[Redacted]

当時、彼らがしていたことを今もしています。しかし、ここではデッキの代わりに3枚のカードを使います。

この3枚のカードは、

[Redacted]

今回のジックス・エクストラでは、1枚のカードではなく、3枚のカードを使う方法を提案します。注：この方法は、この説明書の後半で説明します。

[Redacted]

演者は目隠しをして遠くに立ち、観客にはポケットから1枚のカードを取り出してもらいます。

[Redacted]

最後のカードは最大限に活用して盛り上げて当ててください。観客への影響を大きいです。

## 方法

アンネマンは、この小さな奇跡を達成するために2つの方法を与えました。あなたが今持っているものは3枚のカードの力を利用する方法です。その方法は、単純そのものです。

—以下省略—

~~~~~

## 考察

上の説明でジョグ・シャッフルについて触れていますが、

—以下省略—

## ラリー・ベッカーの良いアイデア

ラリーはハンドリングにいくつかのバリエーションを考え出しましたが、これはあなたが気に入るかもしれませんし、確かにあなたの観客に試してみるべきでしょう。

~~~~~

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]。少なくとも、これで効果を終えることができるでしょう。ラリーの演技スタイルを知っている人なら、彼がこのように効果を発揮することが容易に想像できます。適切なパフォーマンススタイルであれば、この方法は確かに効果の演劇的な効果が得られます。試してみてください。きっと気に入ると思います。

~~~~~

さらに、Docc Hilford-からも良いアイデアが提供されています。

## ドック・ヒルフォードの良いアイデア

Docc は、このプロジェクトを最初から強かにサポートしてくれています。このエフェクトに関連して、非常に素晴らしいアイデアを思いつきました。

[Redacted]

あなたが必要とする情報のすべてがそこにあります。これは、間違いなく楽な方法です。私もやってみようと考えています。

## アンネマンの

アンネマンによるメインの記述では、

—以下省略—

The Jinx に掲載された最初の作品は、最も簡単で効果的なブックテストの 1 つである「Demon- Yogi - GoblinBook Test : デモン-ヨギ-ゴブリン・ブックテスト」でした。パー・オプティック・デックへの応用は、この原作を読めば一目瞭然だと思います。さて、ここからが本番です。

## デーモン・ヨギ・ゴブリンのブックテスト

—テオ・アンネマン

タイトルを見ると、冗談でやっているのかと思われるかもしれませんが、このような効果には多くの空想的なタイトルが付けられているので、私は上記のように書きたい衝動に駆られたのです。

この方法と演出は、家庭や少人数での一見即興的な演出として大変気に入っています。多くの場合、夜、外出しているときに、テーブルや本棚に本をチラッと見る機会はよくあります。また、このようなテストを準備することができるのは、数分間だけしかありません。条件は常に異なるので、このテストの部分をどのように効果的にするか、正確には言えません。私は、これまで何度もそれを行ってきていて、これからも同じように行うであろう方法を説明します。実際には、いつものルーティンや構成は大きく異なります。

—以下省略—



このようにして、効果の仕組みを理解したら、このように、「パー・オプティック・デック」を加えることで、非常にオープンで簡単になります。演出に集中することができます。ぜひ試してみてください。シンプルで簡単な操作性のこのエフェクトを試してみてください。

ご提案とサポートをいただいた Larry Becker 氏と Docc Hilford 氏に感謝しています。この効果をあなたのプログラムで試してみてください。

幸運を祈るとともに、いつものように、この効果を使ってみてどうだったか教えてください。

—以上—

全コンテンツの著作権は、1994 年、2018 年に Mark D. Strivings が所有しています。すべての権利は厳密に保護されています。



# PAR-OPTIC PLUS

BY MARK STRIVINGS

## 「パー・オプティック・プラス」

翻訳： 平賀 義達

編集：(有) フェザータッチ MAGIC

★ 本解説書は、MARK STRIVINGS の「PAR-OPTIC PLUS」(1994年発行)の日本語版です。本人との契約により特別に日本語版の全権利を受け発行するものです。(2021/03/16 権利獲得)

★ この日本語版の全てのコンテンツ(情報・資料・画像等)の著作権は、フェザータッチMAGICが所有します。一部、全部を問わず、無断でのコピーはもちろん、いかなる手段での転記、転載(電子メールを含む)販売等の二次使用は一切禁止します。

日本語版解説書©2021 FTM: *Feather Touch Magic Inc.*

販売：(有) フェザータッチ MAGIC

[www.FTMagic.JP](http://www.FTMagic.JP)